

福島県令和 2 年度当初予算

**「福島を未来へつなく
復興・創生予算」**

**予算額 1兆4,418億円
(うち復興・創生分 5,043億円)**

福島を未来へつなぐ復興・創生予算



福島の復興と地方創生を新たなステージへつなげるため、 様々な「つなぐ」取組を更に進化

人と「つなぐ」

- 都市人材のもつ専門的なスキルやノウハウを地域企業の課題解決に活かす取組
- 地域資源を活かした新しい働き方・暮らし方を首都圏の若者に体験していただく機会の創出
- 女性や高齢者、障がい者、外国人等が農業に従事しやすい環境づくり

子どもたちが「つなぐ」

- 福島の高校生が復興学習や海外研修を通して、課題解決能力や英語で伝える力を養う取組
- 社会貢献活動などを通じた、高校生の郷土理解を深める取組や地域人材の育成
- 新しい時代に対応し、子どもたちの情報活用能力を育成するためICT環境を整備

世界と「つなぐ」

- 東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催を契機とした世界各国の人々との交流
- インバウンド誘客の拡大に向けたプロモーションの戦略的な展開
- 輸入規制を実施している国や地域等に対する県産農林水産物の安全性の正確な情報発信

復興の加速と 福島ならではの 地方創生

多様な主体と「つなぐ」

- 市町村との連携を進化させ、地域の実情に応じて専門的な課題解決を支援する取組
- 地域が主体となって取り組む持続的な周遊観光の仕組みづくりに対する支援
- 市町村における観光誘客の取組を促進するための支援員の設置など一歩踏み込んだ支援